

認知症について学ぼう！ 認知症サポーター 養成講座

- 令和8年度 -

参加費
無料



家族の介護のため、地域のお年寄りのために、認知症について学びましょう！
認知症を正しく理解し、身近にいる認知症の方や御家族をそっと見守ったり、
そっと手助けしたりする認知症サポーターになりませんか？

と き	各回、同じ内容です	ところ	申込先
9月6日(日)*	14:00~15:30	たいぶん	46-0964 ケアプランセンタータマの手
9月18日(金)	10:00~11:30	三条市役所 (本庁舎大会議室)	34-5472 三条市高齢介護課
9月18日(金)	13:30~15:00	三条市役所 (本庁舎大会議室)	34-5472 三条市高齢介護課
10月8日(木)*	14:00~15:00	勤労青少年ホーム ソレイユ三条	35-7045 なでしこ嵐南
10月21日(水)*	13:30~15:00	地域たすけあいネットワーク かじまちの家	34-2448 地域たすけあいネットワーク
10月22日(木)*	10:30~正午	栄公民館	46-0220 グループホームふれあいの杜三条
12月10日(木)*	14:00~15:30	アザレア三条	36-2561 つつじガーデン三条
2月26日(金)*	14:00~15:00	旧荒沢小学校内 O彦カフェ	46-5506 三条市社会福祉協議会
3月25日(木)*	10:30~正午	栄公民館	46-0220 グループホームふれあいの杜三条

※会場によって、終了時間が前後する場合があります。詳細は、申込先にお問い合わせください。

※*は認知症カフェ同時開催の日です。

受講した皆さんの声

認知症の方はできないことが少ないと思っていたが、**できることも多くあるということを知りました。**

「安心して外出ができるまち」に三条市がなれるように貢献できたらいいなと思います。

認知症の方の心の動きについて分かりやすく聞くことができてよかったです。家族と向き合う一つのきっかけになりそうです。

窓口対応のため、講座を聞いてよかったです。
具体的な対応等がとてもためになり、今後の接客に活かしていこうと思います。

思いやって接することは当たり前ですが、**正しい知識をもって接することがとても重要だと感じました。**



サポーターの活動の例

認知症サポーターは、なにか特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かい目で見守る人です。できる範囲での活動で構いません。

サポーターの中には、ステップアップ講座で更に認知症について学び、「パートナー」として認知症の人と一緒に活動する人もいます。

地域での見守り



認知症の病気を理解し、地域の集いや認知症カフェ、日頃まちで会う地域の高齢者に対し、ちょっとした気遣いや、ゆるやかな見守りを行っています。

職場やお店での見守り



職場や店でのお客様への対応で、講座の内容を生かして高齢者に接しています。サポーターがいる企業、店舗等には、ロバ隊長のぬいぐるみやステッカーがあります。

パートナーの活動



地域の集いで、認知症の方が好きなことを一緒に行い、本人と一緒に楽しむパートナーとして活動しています。

パートナーも募集中！

問合せ先

三条市 高齢介護課

電話34-5472